



幌加内町



北海道幌加内高等学校

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体

北海道幌加内高等学校

【幌加内町】

高校生が「幌加内のそば」で地域活性化活動

はじめは？

幌加内高等学校は、昭和29年に農業後継者育成と地域の教育を充実させるため創立されました。平成6年に、幌加内町の特産物である「そば」を使った家庭科の調理実習を行ったことをきっかけに、そばを打つこと、食べてもらうことに関心が高まりました。

そば打ち授業を続けていく中で生徒の技術も向上し、平成10年には「素人そば打ち段位認定会」で初段位の認定を受ける生徒も出るまでになり、そうしたなか、文部省(当時)が学習指導要領を改訂したことに伴い、平成14年度から正式に「そば」を必修科目としています。

おもな活動

全国で幌加内高等学校だけが唯一必修科目にしている「そば」の授業では、全学年が週2時間、座学のほか、そば打ち専用教室「そば道場」で、そば打ちの技術を磨いています。生徒は「素人そば打ち段位」の取得を目指し、「全国高校生そば打ち選手権」では4回の優勝を獲得する強豪校となっています。身につけた技術は「幌加内町新そば祭り」等のイベントで地域の皆様に披露し、生徒が打ったおいしいそばを提供しています。また、そばを使った新しい商品の開発にも取り組み、当校で開催している幌高商店会販売会や(株)ヤフージャパンと提携したネットショップでの販売も行っています。



幌加内町新そば祭りの様子

ここが自慢

【「そば」を学ぶことで即戦力となる人材に】

「そば」そのものの学びだけでなく、そば粉を使ったパウンドケーキの開発や、そば打ちの授業で出てしまう廃棄する生そばを飼料に混ぜて飼育した「そば豚」の研究など、幅広く学んでいます。幌高商店会販売会やイベントでの販売は、直接消費者の方に接客するため、その経験はそのまま社会経験となります。



そば豚の冷しゃぶ(左)とそば菓子ギフトセット(右)

連絡先

代表者名：廣瀬 之彦さん／設立：1954年／会員：63名

住所：幌加内町字平和

電話番号：0165-35-2405 (担当：保格 秀規さん)

F A X：0165-35-3477

E-mail：horo3@mb.infosnow.ne.jp

U R L：https://www.infosnow.ne.jp/horokanai/